

令和2年度 事業報告書

公益財団法人新潟県女性財団

< 概要 >

1 基幹事業の充実

(1) 情報事業

引き続きホームページやSNS等での情報発信に努めたほか、啓発誌「ぶっくばらんす3号」の発行や「新潟県女性センター情報」の紙面の拡充など、事業の充実を図った。

(2) 研修事業

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、多くのセミナーが年度後半からの開催となったほか、多くのセミナーがオンラインでの開催となった。

人材育成セミナー等は、ほぼ計画どおり開催したが参加定員を縮小した影響もあり参加者数が減少し、市町村との共催による地域セミナーでは半数近くが中止となった。

一方で、新たにオンラインによるセミナーを実施したことに伴い、遠隔地からのセミナー受講者の増加など、新しい需要を掘り起こすことができた。今後更にオンライン方式を活用したセミナーの充実が望まれる。

また、新たに女性の（再）就業を支援するセミナーや防災における男女共同参画のセミナーの実施に取り組んだ。

(3) 支援・交流事業

新型コロナウイルス感染の影響で、「にいがた女と男フェスティバル2020」の開催を10月に延期したほか、企業、団体等における研修やイベントの自粛の影響等により、十分な取組ができなかった。

こうした中ではあったが、オンライン方式による交流会の開催や女性に対する暴力をなくす運動などに取り組んだ。

2 市町村、各種団体、企業、学校等との連携

企業、団体等における研修やイベントの自粛の影響等により、十分な取組ができなかったが、防災における男女共同参画セミナーを通じ、市町村防災担当との連携を図ったほか、企業における育休復帰の支援にも取り組んだ。

3 自主財源の確保

女性センター利用協力金の改定により施設管理協力金等収入が増加した一方、人材育成セミナー受講者の減少や個人会員の減少により受講料収入及び会費収入が減少し、自主財源全体では微減となった。

< 事業活動 >

1 情報事業（公益目的事業1）

男女が共に参画し、多様な生き方が選択できる社会の実現に向けた県民の理解や取組を促進し、支援するための各種情報の収集及び提供を行った。

(1) ホームページ、SNS等による情報の提供

○第3次新潟県男女共同参画計画の関連重点目標

I-1 男女平等意識の浸透

財団が実施する事業をはじめ、県内の男女共同参画に関する様々な情報をホームページやSNS等により発信・提供した。

- ・ 新潟県女性財団について
- ・ 情報公開、賛助会員・利用会員について
- ・ 会員募集（入会資格、お申込み方法、特典、会費等）
- ・ 講座・イベント一覧（募集・開催一覧、実施報告）
- ・ 新潟県女性センター情報、啓発誌 BOOK balance、冊子、貸出しビデオ
- ・ 相談窓口の紹介（公的機関、民間機関）
- ・ 施設利用の案内（施設の紹介、ご利用方法、アクセス、利用会員割引）
- ・ 男女共同参画（県・市町村の担当部署一覧、計画・条例の制定状況等）
- ・ 県内外のイベント
- ・ 保育ヘルパーグループ（市町村別保育ヘルパーグループ）
- ・ Facebook 及びツイッター

(2) 啓発誌等の発行

I-1 男女平等意識の浸透

I-2 男女平等の視点に立った社会制度・慣行等の見直し

男女共同参画に関する啓発や情報発信、財団事業の紹介等のため、啓発誌及び機関紙を発行した。

① 啓発誌 ぶっくばらんす 3号

発行1回5,000部（計画1回、5,000部）

- ・ テーマ 子どもにとっての男女共同参画
- ・ 特集 『 やっぱり かわいくなきゃダメ? 』
- ・ 発行時期 令和3年2月
- ・ 配付先
県、市町村、男女共同参画関連施設、公民館、図書館、財団会員、子育て支援センター、教育機関等、利用希望者等

② 機関紙「新潟県女性センター情報」第121号～第124号

実施4回、各2,000部（計画4回、各2,000部）

機関紙「新潟県女性センター情報」を発行し、財団主催事業をはじめ、男女共同参画の推進に関する様々な情報を発信した。

第121号から多色刷りとするなど、紙面の充実を図った。

（配付先） 市町村、男女共同参画関連施設、公民館、財団会員等

◇ 第121号（2020. 4）

- ・ ぶっくばらんす2号発行
- ・ トピックス： 新型コロナウイルスとDV（配偶者等からの暴力）
- ・ DV、虐待の主な相談窓口
- ・ 数字で見る男女共同参画： スポーツ団体における女性役員の割合
- ・ 会員情報： 北京JAC・新潟
- ・ おすすめの本の紹介
- ・ 新潟県女性センター施設管理協力金の改定について
- ・ ワーキングルームの印刷機が新しくなりました
- ・ 主催事業延期について

◇ 第122号（2020. 7）

- ・ にいがた女と男フェスティバル2020を開催します！
- ・ 男女共同参画週間「そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。」
- ・ 令和元年度公益財団法人新潟県女性財団の事業及び決算について
- ・ 会員情報： ワーキングウィメンズアソシエーション（WWA）
- ・ おすすめDVDの紹介
- ・ これからの各種講座、セミナーのご案内
- ・ 新潟県女性財団では新型コロナウイルスの感染防止対策に取り組んでいます。3密防止にご協力をお願いします。

◇ 第123号（2020. 11）

- ・ 女性に対する暴力をなくす運動をご存知ですか
- ・ ユニゾンプラザ・パープルライトアップ
- ・ 「にいがた女と男（ひととひと）フェスティバル2020」を開催しました
- ・ セミナーが本格始動（財団セミナーの紹介）
- ・ 会員情報： 女のスペース・にいがた
- ・ 交流室でWi-Fiが無料で使えるようになりました

◇ 第124号（2021. 2）

- ・ 「自分らしさって、何だろう？」ぶっくばらんす3号発行
- ・ 今年度事業・イベントを振り返る
- ・ はじめての人のためのオンラインセミナー参加体験会（お知らせ）
- ・ インターネット使えます（お知らせ）
- ・ 会員情報： 第四北越銀行
- ・ 第5次男女共同参画計画～すべての女性が輝く令和の社会へ～が策定されました

③ 新潟ユニゾンプラザ1階・イベント広場での情報提供

◇「ぶっくばらんす2号発行、国際婦人年以降の世界・日本・新潟県の動き（年表）」	4月6日～24日
◇「男女共同参画週間」	6月8日～19日
◇「男女共同参画に関連する法律等」	7月3日～31日
◇「女性の政治参画マップ2020」	8月7日～25日
◇「フェスティバル講演会、人材セミナー、女性に対する暴力をなくす運動」	10月12日～11月6日
◇「女性に対する暴力をなくす運動」	11月12日～30日
◇「人材育成セミナーの案内」	12月11日～25日
◇「ぶっくばらんす3号発行、国際女性デー」	3月1日～26日

2 研修事業（公益目的事業2）

男女が共に参画し、多様な生き方が選択できる社会の実現に向けた県民の理解や取組を促進するとともに、男女共同参画推進のための人材を育成する学習機会を提供した。

(1) 人材育成セミナー

実施13講座（計画12講座）

○第3次新潟県男女共同参画計画の関連重点目標

Ⅱ-1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
Ⅱ-2 女性の能力の開発・発揮

男女共同参画の視点を有し、リーダーシップを持って地域、団体、企業等における意思決定過程に参画する人材の育成や、女性の活躍・就労を支援するセミナーを開催し、広く県民をはじめ、自治体や団体、企業等の男女共同参画研修の場として提供した。（有料セミナー）

① 男女共同参画の視点からの人材育成セミナー（男性参加可）

実施10講座（計画10講座）

（注）参加人数（ ）内は男性参加者数（内数）、○内は自治体職員の参加者数（内数）。

日時・場所	実施概要	参加
9月13日(日) 13:30～16:30 女性団体交流室2	「アンガーマネジメントセミナー ～ 感情コントロールしながら上手に叱るコツを マスターする～」 (講師) 小松 弘美 (株こじま事務所代表取締役)	9 (3)① 人
10月11日(日) 10:00～16:00 女性団体交流室2 【オンライン併用】	「ファシリテーション基礎講座 今だからこそ聞きたい ファシリテーション のそもそと、ファシリテーターの心得」 (講師) 加留部 貴行 (九州大学大学院客員准教授)	12 (3)① 人

11月7日(土) 13:30～17:00 女性団体交流室2	「～自分で自分を育てる手法～ セルフコーチング基礎セミナー」 (講師) 丸山 結香 (有)MAX・ZEN performance consultants 代表取締役)	20 (3)人
11月29日(日) 13:30～16:30 【オンライン】	「自分の強みを活かして、仕事力を上げる 自分ブランディング」 (講師) 吉岡 里栄子 (よしおかワークサポートオフィス代表)	11 (1)人
12月5日(土) 13:30～16:30 【オンライン】	「段取りカススキルアップセミナー」 (講師) 染谷 文香 (株)HRインスティテュート フェロー)	10 (1)① 人
12月20日(日) 13:30～16:30 【オンライン】	「自己肯定力を高める組織づくり」 (講師) おない みえこ (日本セルフエスティーム普及協会マスター認定 トレーナー)	11 (0)人
1月16日(土) 13:30～16:30 【オンライン】	「わかりやすく論理的に伝える技術を学ぶセミナー」 (講師) 照屋 華子 (コミュニケーションスペシャリスト)	12 (2)① 人
3月6日(土) 10:00～16:00 【オンライン】	「ファシリテーション講座（ベーシック編）」 (講師) 堀 公俊 (日本ファシリテーション協会フェロー)	18 (6)③ 人
3月7日(日) 10:00～16:00 【オンライン】	「ファシリテーション講座（アドバンス編）」 (講師) 堀 公俊 (日本ファシリテーション協会フェロー)	17 (8)④ 人
3月13日(土) 13:30～17:00 【オンライン】	「アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）を 理解し、コントロールするスキルを学ぶ」 (講師) 瀧井 智美 (株)ICB代表取締役)	16 (7)人
計		136 (34)⑩人

② 女性活躍推進セミナー（女性対象）

実施3講座（計画2講座）

日時・場所	実 施 概 要	参 加
11月4日(水) 11日(水) 25日(水) 10:00～12:00 (3回連続) 女性団体交流室2	「育休ママのための 職場復帰準備セミナー」 ① いよいよ職場復帰！どうする、この不安！ (講師) 角張 慶子 (新潟県立大学准教授) ② 気持ちを伝えるコミュニケーション（職場編） (講師) 菊野 麻子 (フリーアナウンサー) ③ 働き続ける！私のキャリアプラン (講師) 朝日 由香 (株)ティックス キャリア・コンサルティング技能士)	6 (0)人
1月27日(水) 2月3日(水) 17日(水) 10:00～12:00 (3回連続) 女性団体交流室2		9 (0)人
1月24日(日) 10:00～16:00 【オンライン】	「表現力ワークショップ 伝わる・揺さぶる！文章を書く」 (講師) 山田 ブーニー (文章表現インストラクター)	38 (0)①人
計		53 (0)①人

①+②合計	189 (34)⑫人
-------	------------

(2) 女性センター講座等

① 女性センター講座

実施2講座（計画2講座）

I-4 男女平等に関する学習機会の確保

固定的性別役割分担意識の解消又は男女共同参画社会の理解促進のための講座や、新潟県女性センターの利用促進のための現代的課題をテーマとした講座を開催した。

日時・場所	実 施 概 要	参 加
8月29日(土) 10:00～11:30 13:30～15:00 (2回開催) 女性団体交流室2	「カ・ラ・ダ リフレッシュ ～おうち時間の運動 不足やストレスを解消しましょう！～」 (講師) 内山 麻理子 (ボディメイクトレーナー)	15(0) 人

9月2日(水) 13:30～15:00 女性団体交流室2	「ハラスメント防止対策を考える ～パワーハラスメントを理解するために～」 (講師) 内山 晶 (とやの総合法律事務所 弁護士)	17(7) 人
計		32(7)人

② 男性向け講座

実施2講座(計画1講座)

Ⅲ-2 男性にとっての男女共同参画

男性にとっての男女共同参画の意義の理解促進や男性の固定的性別役割分担意識の解消を目的とする講座を開催した。

日時・場所	実施概要	参加
11月8日(日) 13:30～15:30 女性団体交流室2	「私が育休後、職場復帰しました」 (進行役) 田中 亮祐 (株WLB代表取締役) (先輩パパ) 2人	3 (3)人
2月14日(日) 13:30～15:30 女性団体交流室2 ↓(変更) 2月27日(土) 13:30～15:30 【オンライン】	「妻が育休後、職場復帰します」 (進行役) 立松 有美 (子育て支援ファシリテーター) (先輩ママ) 1人 (先輩パパ) 1人	5 (5)人
計		8 (8)人

③ 共同参画ファシリテーターの養成

実施1回(計画1回)

I-4 男女平等に関する学習機会の確保

市町村等の男女共同参画事業への支援を充実するため、男女共同参画の視点を有し、財団と協働して地域で活躍できるファシリテーター等の人材を養成するため、人材育成セミナー等の研修修了者のうち財団との協働を希望する者を対象に研修を実施した。

日時・場所	実施概要	参加
6月21日(日) 14:00～16:30 女性団体交流室2	「新型コロナウイルスと“ワークショップ”は共存できるのか!？」	9(2)人

(3) 地域セミナー

実施 1 地域（計画 19 地域）

I	男女平等を推進する社会づくり
II	女性が活躍できる社会づくり
III	男女が共に参画し、多様な生き方が選択できる社会づくり

① 市町村等との共催セミナー

実施 8 地域（計画 15 地域）

県内の応募のあった市町村等との共催で、男女共同参画についての啓発や地域の課題をテーマとしたセミナー等を各地域で開催した。

なお、魚沼市、南魚沼市、津南町、阿賀野市、燕市及び新発田市（6市町）は、新型コロナウイルス感染防止の観点等から開催は中止となった。

日時・場所		実施概要	参加
見 附 市	9月12日(土) 10:00～11:30 ネーブルみつけ	①「社会にひそむハラスメント講座 ～事例に学ぶ！ 予防策や対処法～」 (講師) 内山 晶 (弁護士)	17 (7) 人
	9月27日(日) 10:00～11:30 ネーブルみつけ	②「信頼関係をきずく上手な伝え方 ～職場や地域 からハラスメントをなくすために～」 (講師) 菊野 麻子 (フリーアナウンサー)	18 (6) 人
三 条 市	11月1日(日) 15日(日) (2回開催) 10:00～11:00 三条市中央公民館	「働く女性のためのスキルアップセミナー」 (講師) 宮川 一二三 (産業カウンセラー)	9(0) 人 7(0) 人
長 岡 市	11月13日(金) 13:30～15:30 まちなかキャンパス長岡	「「メディア・リテラシー」を学ぼう」 (講師) 諸橋 泰樹 (フェリス女学院大学教授)	13 (3) 人
津 南 町	11月14日(土) 10:00～11:30 津南町文化センター	「夫婦間でのイライラを減らそう！ 自分の「感情」と上手に付き合う方法」 (講師) 小松 弘美 (㈱こじま事務所代表取締役)	定員に達 せず中止
妙 高 市	11月16日(月) 13:30～15:30 妙高市勤労者研修センター	「LGBT・性の多様性について考える ～自分事としてとらえよう～」 (講師) 虎岩 朋加 (敬和学園大学准教授)	46(28) ②③人

佐渡市	11月23日(月) 13:00～15:00 佐渡市消防本部	「イクメン・カジダンのススメ」 (講師) 今井 進太郎 (にいがた子育て応援団トキっ子くらぶ代表)	23 (21)人
聖籠町	11月27日(金) 13:30～15:30 【オンライン】	「こんな時だからこそ働き方改革！ ワーク・ライフ・バランスは、経営戦略」 (講師) 川島 高之 (NPO法人コヂカラ・ニッポン代表)	39 (27)人
小千谷市	11月28日(土) 14:00～16:00 サンラックおぢや	「自分らしく輝く！ 心と身体のセルフケア講座」 (講師) 水科 江利子 (一般社団法人セルフアドヴァンス協会代表理事)	40 (4)人
阿賀野市	11月28日(土) 13:30～15:30 子育て支援センターにこここ	「ふたりで一緒に考える これからのライフスタイル」 (講師) 田中 亮祐 (㈱WLB代表取締役)	新型コロナ 感染拡大のため 中止
上越市	12月19日(土) 13:30～15:30 上越市市民プラザ	「私の“あたり前”は本当に“あたり前”？ ～あなたの中に潜んでいるアンコンシャスバイアス（無意識の偏見）に気づく～」 (講師) 田中 亮祐 (㈱WLB代表取締役)	15 (6)人
燕市	2月7日(日) 14:00～16:00 燕市役所つばめホール	「社長から学ぶ男女共同参画の取組み」 (ゲスト) 山後 春信 (㈱新越ワークス社長) 小林 知行 (㈱諏訪田製作所社長) (ファシリテーター) 渡邊 洋子 (新潟大学創生学部教授) (進行) 高野一美 (燕三条エフエム放送)	新型コロナ 感染拡大のため 中止
新発田市	3月14日(日) (午前)	「男性の育児・家事参加促進」 (講師) 内山 麻理子 (ボディメイクトレーナー)	新型コロナ 感染拡大のため 中止
計		227(102)㉓人	

② 男女共同参画のための地域基礎講座（スタートアップ講座）

実施0地域（計画3地域）

自治体単独での事業実施が困難な地域を対象とした地域の状況に応じた男女共同参画づくりのための基礎講座（スタートアップ講座）の開催。

＊ 今年度開催を希望する市町村等はなかった。

③ 市町村主催事業への運営協力

実施1地域（計画1地域）

自治体単独での事業実施が困難な地域を対象に、地域ニーズに応じた男女共同参画のための事業の企画・運営に対する協力・支援を行った。

日時・場所		実施概要	参加
上越市	2月25日(木) 14:00～16:00 上越市市民プラザ	「男女共同参画の視点から見た災害対応の取組」 (講師) 佐竹 直子 (子育て防災支援士)	17 (7)人

(3) 受託・助成事業

実施2事業（計画2事業）

① 女性のための（再）就業支援セミナー（県、新潟市委託事業）

Ⅱ-3 雇用等の分野における男女均等な機会と待遇の確保
Ⅲ-1 男性中心型労働慣行等を見直し、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を可能とする就業環境の充実

女性の職業生活における活躍を推進するため、離職している女性等の再就業やステップアップを支援するセミナーを開催した。【新規事業】

日時・場所	実施概要	参加
【新潟県委託】 11月10日(火) 17日(火) 24日(火) 9:30～12:00 女性団体交流室2	【3回連続講座】 ①「気になる！ これからのマネープランを考えよう」 (講師) 坂井 和美 (1級ファイナンシャル・プランニング技能士)	16人 14人 15人
【新潟県委託】 11月12日(木) 19日(木) 26日(木) 9:30～12:00 長岡市さいわいプラザ	②「私らしい働き方をみつける！ 私のつよみと仕事の選び方」 (講師) 若槻 彩子 (キャリアコンサルタント)	1人 2人 3人
【新潟市委託】 12月1日(火) 8日(火) 15日(火) 9:30～12:00 新潟市黒埼地区公民館	③「どうしたらうまくいく？ 仕事と家事・育児の両立、不安を話そう」 (講師) 高野 真規 (㈱ワーク・ライフバランス認定上級コンサルタント)	7人 6人 4人
計		68人

② 防災・復興における男女共同参画セミナー（全国女性会館協議会助成事業）

* 助成申請を行ったが採択されなかった。

3 支援・交流事業（公益目的事業3）

企業・団体、自治体や女性団体における男女共同参画女性活躍の推進に向けた取組を促進するため、交流や情報の収集・発信の場を提供した。

(1) にいがた女と男フェスティバル開催事業 実施1回（計画1回）

I-1 男女平等意識の浸透
III-2 男性にとっての男女共同参画

国の男女共同参画週間にあわせ、新潟ユニゾンプラザを会場に県民の意識啓発を目的とする講演会と地域で活動する女性団体等によるワークショップとで構成する「にいがた女と男フェスティバル」を開催した。

* 当初、国の男女共同参画習慣にあわせて、6月の開催を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、時期を10月に延期した。

○ 基調講演

(日 時) 10月25日(日) 午前10時から正午
(会 場) 新潟ユニゾンプラザ多目的ホール

(テーマ) 「スポーツから考える男女共同参画
～女性アスリートがスポーツ界で期待される理由～」
(講師) 小笠原 悦子
(順天堂大学女性スポーツ研究センターセンター長)

○ ワークショップ（17団体）

(日 時) 10月3日(土)～25日(日)
(会 場) 新潟県女性センター女性団体交流室1、2

日時・場所	実 施 概 要		参 加
10月3日(土) 10:00～12:00 女性団体交流室1	企画名	主催団体	4(1)人
	ママ・パパカフェ～未就園の子どもを持つ親向けCAP～	NPO法人子ども・人権ネット CAP・にいがた	
10月3日(土) 10:00～11:00 女性団体交流室2	企画名	主催団体	19(1)人
	「平和への願いを込めて」～今、私にできること～	Lealea (レアレア)	

10月4日(日) 9:45～11:45 女性団体交流室 1	企画名	主催団体	11(1)人
	お花のパワーで自分らしさを取り戻そう	バッチ博士のフラワーレメディにいがた	
10月4日(日) 9:30～11:30 女性団体交流室 2	企画名	主催団体	13(2)人
	うつ・引きこもりからの回復	TA カウンセリング勉強会	
10月4日(日) 13:30～15:00 女性団体交流室 2	企画名	主催団体	13(3)人
	長寿社会にむけ「フレイル」で知ってますか？	NPO 法人健康生きがづくり新潟	
10月7日(水) 14:00～16:30 女性団体交流室 1	企画名	主催団体	7(0)人
	はじめませんか？モノとココロのお片づけ	ライフオーガナイザー新潟	
10月10日(土) 9:30～11:30 女性団体交流室 1	企画名	主催団体	7(0)人
	筆ペンで「マインドフルネス」体験 ～あなたの心と対話する癒しの時間～	カンガルー親子の会	
10月10日(土) 13:30～15:30 女性団体交流室 1	企画名	主催団体	2(0)人
	話し合ってみよう、聴き合ってみよう。～夫婦で「対話」するって、どうしたらいいの？	チーム・コカルベ	
10月10日(土) 13:30～16:30 女性団体交流室 2	企画名	主催団体	11(5)人
	オンライン化によるワークショップの可能性を探る	NPO 法人日本ファシリテーション協会新潟サロン	
10月17日(土) 10:00～11:30 女性団体交流室 1	企画名	主催団体	1(0)人
	“話を聴くって？”～気持ちに寄りそうこころの居場所のために～	チャイルドラインにいがた	

10月17日(土) 10:00～11:30 女性団体交流室2 【オンライン】	企画名	主催団体	2(1)人
	『「許せない」がやめられない』出版記念講演 【オンライン開催】	一般社団法人ホワイトハンズ	
10月17日(土) 13:30～15:30 女性団体交流室2	企画名	主催団体	14(1)人
	女性差別撤廃条約の選択的議定書について考える	NPO 法人女のスペース・にいがた	
10月18日(日) 9:30～11:30 女性団体交流室2	企画名	主催団体	7(4)人
	教え方の極意講座 何でわかってくれないの？を卒業しよう	猿田彦プロジェクト	
10月18日(日) 13:30～16:00 女性団体交流室2	企画名	主催団体	8(0)人
	育児と介護にも効く！ アンガーマネジメント	NPO 法人ワーキングウィメンズアソシエーション	
10月24日(土) 10:00～11:30 女性団体交流室2	企画名	主催団体	6(0)人
	今こそ女性活躍！ ～私たちのため思いを行動に変えよう～	連合新潟女性委員会	
10月24日(土) 14:00～16:00 女性団体交流室2	企画名	主催団体	11(7)人
	哲学カフェ	てつがくかふえ	
10月25日(日) 13:30～15:30 女性団体交流室2	企画名	主催団体	11(1)人
	女性と人権 (DVD) 上映会 & 意見交換会	北京 JAC・新潟	
小 計	(17 のワークショップ)		147(27)人

10月25日(日) 10:00～12:00 新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール	○ 講演会 「スポーツから考える男女共同参画 ～女性アスリートがスポーツ界で期待される理由～」 (講師) 小笠原 悦子 (順天堂大学女性スポーツ研究センター センター長)	65(22) ⑰人
計	(講演会と17のワークショップ)	212 (49) ⑰人

(2) 企業等における女性活躍の取組支援

Ⅱ-1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
Ⅱ-3 雇用等の分野における男女均等な機会と待遇の確保

男女が共に働きやすく、仕事と生活の調和が可能となる社会づくりを目指し、女性活躍を推進する企業等を対象とした交流会議の開催をはじめ、企業では働く女性を対象とした交流会の開催や企業等における女性活躍推進の取組に対する支援を行った。

① 企業交流会議（県と共催） 実施0回（計画1回）

男女共同参画を推進するため、ハッピー・パートナー企業を対象とした「企業交流会議」の開催。（県との共催）

＊ 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

② 働く女性の交流会 実施2回（計画2回）

日時・場所	実施概要	参加
2月20日(土) 13:30～15:30 【オンライン】	「育休復帰後のキャリアを考えるワークショップ 産休・育休からの復職後の働き方」 (講師) 奥野 明子（甲南大学経営学部教授） ＊ 甲南大学経営学部奥野明子研究室、関西学院大学女性活躍推進研究センターと共催	5(0) 人
2月28日(日) 13:30～15:30 【オンライン】	「働く女性のオンラインミーティング 「変化の時代」の今だから みんなで話そう！ 私らしい生き方☆私らしいキャリア」 (講師) 大嶋 寧子 (リクルートワークス研究所主任研究員)	9(0) 人
計		14(0)人

③ 女性経営者との連携事業

実施2回（計画2回）

日時・場所	実施概要	参加
2月13日(土) 19日(金) (2回開催) 14:00～17:00 【オンライン】	「働く女性のためのキャリアアップセミナー ～自分らしく新しいリーダーシップをめざして～」 (講師) 稲増 美佳子 (株)HR インスティテュート代表取締役会長	①29人 ② 9人 (計) 38人

④ 企業等における女性活躍推進の取組支援

実施2企業（計画5企業）

県内企業等が実施する男女共同参画にむけた研修会等の取組みに対して、企画への参画・相談、講師の紹介・派遣等の支援を行った。

日時・場所	実施概要	参加
9月29日(火) 13:30～15:30 上越市直江津	○ 日本製鉄(株)東日本製鉄所直江津地区講演会 「男女共同参画と人権」 (講師) 大島 煦美子 (新潟県女性財団顧問)	80(0) 人
3月1日(月) 2日(火) 3日(水) 9:00～12:00 女性団体交流室1 女性団体交流室2 ワーキングルーム 【オンライン併用】	○ (株)第四北越銀行 「育休復帰者・育休者合同セミナー」 (ファシリテーター) 女性財団専門員・嘱託員	66人
計		146 (0)人

(3) 各種団体との連携・協働等（団体支援事業）

I 男女平等を推進する社会づくり
II 女性が活躍できる社会づくり
III 男女が共に参画し、多様な生き方が 選択できる社会づくり

男女共同参画の推進や人材育成等に取り組んでいる各種団体と連携・協働するとともに、当該団体の活動を支援した。

① NPO等各種団体の自主的な活動の支援

実施0団体（計画1団体）

男女共同参画の推進に向けて様々な活動に取り組んでいるNPO等各種団体の自主的な活動への支援。

* 今年度、希望する団体等はなかった。

- ② 各種団体の主催事業への運営協力
＊ 今年度、希望する団体等はなかった。

実施 0 団体（計画 1 団体）

- ③ 理事長出張講座等

実施 1 団体（計画 3 団体）

日時・場所	実 施 概 要	参 加
10 月 20 日(火) 10:00～11:30 三条市役所	〈主催〉 三条市 〈内容〉 三条市新採用研修講演 「ひとりひとりが暮らしやすい社会のために」	50 人

(4) 行政職員交流支援事業

実施 3 回（計画 3 回）

I 男女平等を推進する社会づくり

市町村が行う男女共同参画に関する施策を支援するため、市町村の担当職員を対象とした交流会（研修及び情報交換）を開催した。

- ① 市町村行政職員基礎研修会
② 男女共同参画推進体制づくり研修会
③ 共働のまちづくりのための研修会

実施 1 回（計画 1 回）

実施 1 回（計画 1 回）

実施 1 回（計画 1 回）

日時・場所	実 施 概 要	参 加
9 月 9 日(水) 13:30～16:30 女性団体交流室2 【オンライン併用】	○ 男女共同参画行政職員基礎研修会（県共催） ・ 行政説明 「新潟県第 3 次男女共同参画計画(男女平等推進プラン)及び男女平等推進関係施策について」 （講師）坂井 玲子 （新潟県男女平等社会推進課長） ・ 講演及び情報交換 I 男女共同参画社会づくりに向けての基礎知識 II 地域の男女共同参画社会づくりに向けての情報交換 （講師）藤本 晃嗣 （敬和学園大学人文学部国際文化学科准教授）	14 自治体 18(8)⑮ 人 内オンライン 6 自治体 7(4)⑦人
10 月 12 日(月) 13:30～16:30 女性団体交流室2	○ 共働のまちづくりのための研修会 「いっしょにやる、ということ」 （講師）加留部 貴行 （九州大学大学院客員准教授、NPO 法人日本ファシリテーション協会フェロー）	9自治体 10(2)⑩ 人

1月13日(水) 13:30～16:00 【オンライン】	○ 男女共同参画推進体制づくり研修会（県共催） 講義「災害救援の質を上げる男女共同参画の視点」 （講師）浅野 幸子 （減災と男女共同参画研修センター共同代表 早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘 研究員） ＊ この研修会は、内閣府「地域における男女共同参画促進を支援するためのアドバイザー派遣事業」の支援を受けて実施した。	16 自治体 27(14) ②7人
計	39 自治体 55(24)55 人	

(5) その他

① 「女性に対する暴力をなくす運動」

ユニゾンプラザ・パープル（紫色）ライトアップ等

全国の「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせ、運動のシンボルカラーであるパープル（紫色）でユニゾンプラザをライトアップした。

（テーマ） 「性暴力を、なくそう」

（期 間） 11月12日（木）から25日（月）までの2週間
午後5時から8時30分まで

（その他） ユニゾンプラザ1階イベント広場での広報展示（11月12日（木）～30日（月））、パープルリボンの配布等

② 全国女性会館協議会

「広報事業担当者のための課題解決・実践オンライン研修」

全国の男女共同参画センター等の広報担当者の研修会をオンラインで開催した。

日時・場所	実 施 概 要	参 加
12月3日(木) 10:00～15:00 【オンライン】	〈主催〉 全国女性会館協議会 福岡県男女共同参画センター「あすばる」 新潟県女性財団／新潟県女性センター 〈内容〉 ○ 講義1 「広報事業の再構築～コロナ時代に直面して」 （講師）桜井 陽子（全国女性会館協議会顧問） ○ ワークショップ1（課題の共有） ○ 講義2 「広報事業のオンライン活用例」 （講師）岩見 明子 （世田谷区男女共同参画センターらぶらす専門職員） ○ ワークショップ2（広報事業の再構築） ○ 意見交換（全体ワーク）	21 人

4 新潟県女性センター（女性団体交流室等）の貸与事業（その他事業1）

女性の地位の向上と社会参加に資する活動等を支援するため、女性団体交流室、ワーキングルーム等の貸出を行った。

(1) 新潟県女性センター貸付施設

- ・ 女性団体交流室1（有償。定員30人）
- ・ 女性団体交流室2（有償。定員60人）
- ・ ワーキングルーム（無料。印刷機、紙折機、裁断機及びパソコン設置）

(2) 施設管理協力金等の改定

4月から女性団体交流室の施設管理協力金及び設置機器等の利用料金を改定した。

(3) 女性団体交流室等の利用環境の整備

新型コロナウイルス対策及び今後のセミナーのオンライン化等に対応するための利用環境を整備した。

- ・ 新しい生活様式に基づく施設管理・利用ガイドラインの整備
- ・ オンライン設備等の整備（ZOOM契約、Wi-Fiルーター、情報コンセント、講師用パソコン等）
- ・ 感染防止対策（飛沫防止パネル、非接触体温計等）

(4) 施設の利用状況

年度	女性団体交流室1			女性団体交流室2			ワーキング ルーム			合 計		
	日数	団体	人数	日数	団体	人数	日数	団体	人数	日数	団体	人数
令和 元	175	179	2,153	169	180	4,469	104	64	501	448	423	7,123
令和 2	188	170	1,083	199	190	3,187	53	34	221	440	394	4,491

< 管 理 部 門 >

1 理事会及び評議員会

(1) 第1回理事会（決議の省略の方法）

ア 提案日 令和2年5月15日

イ 提案者 理事長 阿部愛子

ウ 提案事項（決議の目的である事項）

- ① 令和元年度事業報告について（承認事項）
- ② 令和元年度決算について（承認事項）
- ③ 令和元年度資産運用実績及び令和2年度資産運用計画について（承認事項）
- ④ 評議員の補欠選任候補者について（決議事項）
- ⑤ 定時評議員会の決議の省略及び報告の省略について（決議事項）

エ 書面による同意等及びみなし決議

理事及び監事の全員から書面により同意等を得たことから、理事会の決議の省略の方法により、令和2年5月25日に当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

(2) 定時（第1回）評議員会（決議の省略及び報告の省略の方法）

ア 提案日 令和2年5月26日

イ 提案者 理事長 阿部愛子

ウ 提案事項（評議員会の目的である事項）

- ① 評議員の補欠選任について（決議事項）（選任評議員：大瀧 謙太）
- ② 令和元年度決算について（承認事項）

エ 通知事項（評議員会に報告すべき事項）

- ① 令和元年度事業報告について

オ 書面による同意及びみなし決議等

評議員の全員から書面により同意を得たことから、評議員会の決議の省略の方法により、令和2年6月5日に当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものと、また、当該通知事項の評議員会への報告があったものとみなされた。

(3) 第2回理事会

ア 開催期日 令和2年10月28日（水）

イ 開催場所 新潟県女性センター女性団体交流室2

ウ 出欠等

理事現在数8名、出席理事数8名、監事出席1名

エ 報告事項

- ① 職務の執行状況について
- ② 新型コロナウイルス感染拡大の影響と対策について
- ③ 今後の事業予定について

(4) 第3回理事会

- ア 開催期日 令和3年3月9日（火）
- イ 開催場所 新潟県女性センター女性団体交流室2
- ウ 出欠等
理事現在数8名、出席理事数7名、欠席理事数1名、監事出席2名

エ 決議事項

- ① 令和3年度事業計画及び収支予算について（決議事項）
- ② 任期満了に伴う評議員、理事及び監事の候補者の選定方針について（承認事項）
- ③ 評議員会の招集及び評議員会に提出する議案について（決議事項）

オ 報告事項

- ① 職務の執行状況について
- ② 嘱託員及び臨時職員の就業に関する要領の一部改正について

(5) 第2回評議員会

- ア 開催期日 令和3年3月22日（月）
- イ 開催場所 新潟県女性センター女性団体交流室2
- ウ 出欠等
評議員現在数9名、出席評議員数7名、欠席評議員数2名、理事出席2名

エ 決議事項

- ① 令和3年度事業計画及び収支予算について（承認事項）
- ② 任期満了に伴う評議員、理事及び監事の候補者の選定方針について（承認事項）

オ 報告事項

- ① 令和2年度事業の実施状況について
- ② 嘱託員及び臨時職員の就業に関する要領の一部改正について

2 組織体制

(1) 評議員、理事、監事及び顧問

ア 評議員等の選任等の状況

- ① 評議員の選任（令和2年6月5日定時評議員会）
令和2年3月31日付けで高橋嘉寿満評議員が辞任され、補欠として、大瀧謙太氏が評議員に選任された。

イ 令和2年度末の選任状況

- 評議員 9人（任期4年）
- 理事 8人（任期2年）
- 監事 2人（任期4年）
- 顧問 1人（任期2年）

（注） 任期は、いずれも令和3年6月開催予定の定時評議員会の終結の時まで。

（2）事務局（令和2年度末現在）

- 常勤職員 5人（事務局長、専門員2人、嘱託員2人）
- 臨時職員 1人

3 賛助会員及び利用会員の状況

（1）会員制度の概要

新潟県女性財団の目的や活動に賛同し、継続的に財団の活動を支援していただける方を会員とし、財団の情報紙や啓発誌をお送りするほか、財団主催の様々なセミナー、イベント等のご案内をお届けしています。（平成30年4月から現行制度）

（2）会員数（3月31日現在）

（単位 人）

		令和2年度	令和3年度	増 減
賛助 会員	個人会員	1 2 6	1 1 8	△ 8
	団体会員	2 3	2 3	0
	法人会員	1 0	1 0	0
	計	1 5 9	1 5 1	△ 8
利用 会員	個人会員	5 0	4 0	△ 1 0
	団体会員	4 1	4 1	0
	法人会員	9	1 0	+ 1
	計	1 0 0	9 1	△ 9
合計	個人会員	1 7 6	1 5 8	△ 1 8
	団体会員	6 4	6 4	0
	法人会員	1 9	2 0	+ 1
	計	2 5 9	2 4 2	△ 1 7

（3）会員の種類

○ 賛助会員

会費は財団への寄附として財団の活動に使わせていただきます。個人会員の会費は所得税法上の所得控除等を受けられます。

○ 利用会員

特典として財団の人材育成セミナーの参加費や女性団体交流室の施設管理協力金（利用料金）の割引が受けられます。税制上の優遇措置はありません。

(4) 会費（年額）

個人会員	1 口	2,000 円以上（利用会員は 3,000 円以上）
団体会員	1 口	5,000 円以上
法人会員	1 口	20,000 円以上

4 新潟県知事への届出

(1) 令和 2 年度事業計画書等（認定法第 22 条第 1 項）

ア 届出日 令和 2 年 4 月 9 日（4 月 14 日手続き完了）

イ 届出事項

- ① 事業計画書
- ② 収支予算書
- ③ 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
- ④ 理事会及び評議員会の承認を受けたことを証する書類

(2) 評議員の変更（認定法第 13 条第 1 項）

ア 届出日 令和 2 年 7 月 1 日（7 月 8 日手続き完了）

イ 届出事項 評議員の変更

(3) 令和元年度事業報告等（認定法第 22 条第 1 項）

ア 届出日 令和 2 年 7 月 7 日（7 月 8 日手続き完了）

イ 届出事項

- ① 財産目録
- ② 役員名簿等
- ③ 役員等に対する報酬等の支給基準
- ④ 計算書類等
- ⑤ 運営組織及び事業活動の状況の概要等
- ⑥ その他

5 公益財団法人の運営に関する情報公開

次の資料を事務所入口のキャビネットに「閲覧資料」として備え置き、一般の閲覧に供している。

なお、令和 2 年度、財団文書等の情報公開の請求はなかった。

- 事業計画書（資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類を含む。）
- 収支予算書
- 事業報告書
- 決算報告書（貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録）
- 監査報告
- 定款
- 評議員及び役員等名簿
- 理事長に対する報酬の支給基準
- 役員、評議員及び顧問報酬規程
- 運営組織及び事業活動の状況の概要等

6 公益事業への寄付金の収入状況

賛助会員から賛助会費として 754,000 円の寄付があった。

また、令和 2 年 11 月に実施した「女性に対する暴力をなくす運動」の取組に対し、県民から 30,308 円の寄付があったほか、事業参加者等から 1,462 円の寄付があった。

7 新潟県監査委員による監査

令和 2 年度はなかった。

8 公益財団法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく立入検査が次のとおり実施された。なお、指摘事項はなかった。

(1) 検査実施日時 令和 2 年 11 月 18 日（水）

(2) 検査職員

新潟県県民生活・環境部男女平等社会推進課の職員（2 名）

< そ の 他 >

令和 2 年度事業報告の附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、作成していない。

令和 3 年 5 月

公益財団法人 新潟県女性財団

付 属 資 料

1 基本財産及び利息収入状況

(単位：円)

区 分	設 立 時	平成 5 年度	平成 6 年度	平成 7 年度	平成 8 年度
基 本 財 産	100,000,000	101,450,707	102,220,707	104,630,117	109,034,875
利 息 収 入	—	2,449,827	2,232,270	1,738,106	956,215
区 分	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度
基 本 財 産	111,211,333	112,050,659	112,611,059	113,692,134	113,976,777
利 息 収 入	842,417	704,566	419,941	500,813	495,812
区 分	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度
基 本 財 産	114,424,492	114,717,182	114,904,122	115,071,884	115,137,017
利 息 収 入	511,230	594,453	2,209,647	2,615,423	2,917,436
区 分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
基 本 財 産	115,210,068	115,354,034	115,522,262	115,615,396	115,704,092
利 息 収 入	2,525,253	2,420,045	1,491,012	1,648,333	1,675,162
区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
基 本 財 産	115,747,408	115,789,812	115,832,216	115,869,156	115,907,652
利 息 収 入	1,634,736	1,612,109	1,612,111	1,586,007	1,374,526
区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	
基 本 財 産	115,948,793	115,989,934	116,031,039	116,072,071	
利 息 収 入	1,193,002	1,193,002	1,193,281	1,030,474	

2 会員及び会費収入状況

(金額単位：千円)

区 分	平成 7 年度			平成 8 年度			平成 9 年度			平成 10 年度			平成 11 年度		
	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額
個人会員	179	226	452	294	376	752	283	343	686	315	417	834	324	409	818
団体会員	24	28	140	41	68	340	43	68	340	55	80	400	61	86	430
法人会員	11	12	240	17	19	380	19	20	400	18	19	380	18	19	380
計	214	266	832	352	463	1,472	345	431	1,426	388	516	1,614	403	514	1,628
区 分	平成 12 年度			平成 13 年度			平成 14 年度			平成 15 年度			平成 16 年度		
	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額
個人会員	392	480	960	393	508	1,016	344	416	832	339	401	804	337	412	825
団体会員	66	91	455	69	91	455	72	94	470	74	99	495	74	108	539
法人会員	18	19	380	19	20	400	19	19	380	22	22	440	23	23	460
計	476	590	1,795	481	619	1,871	435	529	1,682	435	522	1,739	434	543	1,824
区 分	平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度			平成 20 年度			平成 21 年度		
	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額
個人会員	318	393	789	292	359	719	289	358	718	276	326	653	261	317	636
団体会員	74	110	550	71	107	535	70	102	510	68	96	480	64	82	410
法人会員	21	21	420	22	22	440	22	22	440	22	22	440	21	21	420
計	413	524	1,759	385	488	1,694	381	482	1,668	366	444	1,573	346	420	1,466
区 分	平成 22 年度			平成 23 年度			平成 24 年度			平成 25 年度			平成 26 年度		
	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額
個人会員	242	289	579	228	267	538	222	269	540	234	280	560	231	264	530
団体会員	63	91	455	66	89	445	65	87	435	60	79	395	59	79	395
法人会員	22	22	440	19	19	380	17	17	340	17	17	340	18	18	360
計	327	402	1,474	313	375	1,363	304	373	1,315	311	376	1,295	308	361	1,285
区 分	平成 27 年度			平成 28 年度			平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度		
	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額	加入数	口数	金額
個人会員	248	281	562	238	258	517	219	253	567	194	265	636	176	214	553
団体会員	60	80	400	62	85	425	59	79	395	65	85	425	64	82	410
法人会員	19	19	380	21	21	420	19	19	380	19	19	380	19	23	460
計	327	380	1,342	321	364	1,362	297	351	1,342	278	369	1,441	259	319	1,423

区 分			30年度	元年度	2年度
賛 助 会 員	会 員	個人会員	138	126	118
		団体会員	25	23	23
		法人会員	10	10	10
		計	173	159	151
	口数	個人会員	209	164	160
		団体会員	43	39	40
		法人会員	10	10	10
		計	262	213	210
	金額	個人会員	470	403	354
		団体会員	215	195	200
		法人会員	200	200	200
		計	885	798	754
利 用 会 員	会 員	個人会員	56	50	40
		団体会員	40	41	41
		法人会員	9	9	10
		計	105	100	91
	口数	個人会員	56	50	41
		団体会員	42	43	45
		法人会員	9	13	12
		計	107	106	98
	金額	個人会員	166	150	123
		団体会員	210	215	225
		法人会員	180	260	240
		計	556	625	588
合 計	会 員	個人会員	194	176	158
		団体会員	65	64	64
		法人会員	19	19	20
		計	278	259	242
	口数	個人会員	265	214	201
		団体会員	85	82	85
		法人会員	19	23	22
		計	369	319	308
	金額	個人会員	636	553	477
		団体会員	425	410	425
		法人会員	380	460	440
		計	1,441	1,423	1,342

(注) 平成30年度から会員を賛助会員と利用会員の2区分とした。

3 新潟県女性センター施設利用状況

年度	女性団体交流室 1			女性団体交流室 2			ワーキングルーム			合 計		
	日数	団体	人数	日数	団体	人数	日数	団体	人数	日数	団体	人数
8	65	78	1,431	22	23	1,246	14	14	66	101	115	2,743
9	146	161	2,653	80	82	1,060	68	76	226	294	319	3,939
10	136	149	2,329	93	98	1,271	106	121	351	335	368	3,951
11	171	186	2,881	97	108	1,489	167	204	610	435	498	4,980
12	204	250	2,719	97	102	2,206	154	179	543	455	531	5,468
13	179	198	2,421	110	123	2,896	110	125	376	399	446	5,693
14	163	177	2,141	131	148	3,146	112	130	453	406	455	5,740
15	173	189	2,081	174	197	4,189	136	163	679	483	549	6,949
16	167	184	2,212	159	187	4,128	113	125	427	439	496	6,767
17	191	212	2,302	187	218	5,374	139	170	641	517	600	8,317
18	230	264	2,833	202	254	5,991	156	214	573	588	732	9,397
19	200	221	2,283	203	257	6,155	157	195	666	560	673	9,104
20	226	259	2,950	212	268	6,004	171	218	976	610	745	9,930
21	218	247	3,049	218	286	6,403	135	167	725	571	700	10,177
22	196	222	2,723	212	268	5,848	145	180	697	553	670	9,268
23	196	219	2,276	212	271	5,748	122	149	565	530	639	8,589
24	207	230	2,531	196	245	5,441	133	161	608	536	636	8,580
25	185	204	2,354	206	231	5,216	117	131	474	508	566	8,044
26	213	235	2,421	210	245	5,202	129	150	544	552	630	8,167
27	177	204	2,174	207	239	5,455	116	130	453	500	573	8,082
28	185	198	2,148	205	248	5,345	116	134	509	506	580	8,002
29	197	222	2,240	184	215	4,936	102	118	497	483	555	7,673
30	187	210	2,470	197	230	5,341	114	141	577	498	581	8,388
元	175	179	2,153	169	180	4,469	104	64	501	448	423	7,123
2	188	170	1,083	199	190	3,187	53	34	221	440	394	4,491

(注) 1 平成 8 年 8 月 1 日から利用開始。

2 女性団体交流室 2 は、平成 12 年度から和室(定員 30 名)→会議室(定員 60 名)に。

令和2年度 決算報告書

公益財団法人新潟県女性財団

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,191,508	2,194,917	△ 3,409
未収金	990,752	38,387	952,365
前払金	166,249	149,496	16,753
流動資産合計	3,348,509	2,382,800	965,709
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	114,976,142	104,935,110	10,041,032
定期預金	1,095,929	11,095,929	△ 10,000,000
基本財産合計	116,072,071	116,031,039	41,032
(2) 特定資産			
自主事業積立資産	5,200,000	4,600,000	600,000
特定資産合計	5,200,000	4,600,000	600,000
(3) その他固定資産			
電話加入権	70,000	70,000	0
その他固定資産合計	70,000	70,000	0
固定資産合計	121,342,071	120,701,039	641,032
資産合計	124,690,580	123,083,839	1,606,741
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	906,153	503,598	402,555
前受会費（利用会員会費）	118,000	33,000	85,000
前受会費（賛助会員会費）	299,000	67,000	232,000
預り金	292,917	300,126	△ 7,209
流動負債合計	1,616,070	903,724	712,346
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,616,070	903,724	712,346
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	116,072,071	116,031,039	41,032
指定正味財産合計	116,072,071	116,031,039	41,032
（うち基本財産への充当額）	(116,072,071)	(116,031,039)	(41,032)
2. 一般正味財産			
（うち特定資産への充当額）	(5,200,000)	(4,600,000)	(600,000)
正味財産合計	123,074,510	122,180,115	894,395
負債及び正味財産合計	124,690,580	123,083,839	1,606,741

貸借対照表内訳表

(令和3年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	1,736,092	49,288	406,128	0	2,191,508
未収金	989,030	1,689	33	0	990,752
前払金	162,986	2,778	485	0	166,249
流動資産合計	2,888,108	53,755	406,646	0	3,348,509
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	114,976,142	0	0	0	114,976,142
定期預金	1,095,929	0	0	0	1,095,929
基本財産合計	116,072,071	0	0	0	116,072,071
(2) 特定資産					
自主事業積立資産	0	0	5,200,000	0	5,200,000
特定資産合計	0	0	5,200,000	0	5,200,000
(3) その他固定資産					
電話加入権	70,000	0	0	0	70,000
その他固定資産合計	70,000	0	0	0	70,000
固定資産合計	116,142,071	0	5,200,000	0	121,342,071
資産合計	119,030,179	53,755	5,606,646	0	124,690,580
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	831,686	51,543	22,924	0	906,153
前受会費（利用会員会費）	118,000	0	0	0	118,000
前受会費（賛助会員会費）	299,000	0	0	0	299,000
預り金	277,441	2,212	13,264	0	292,917
流動負債合計	1,526,127	53,755	36,188	0	1,616,070
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	1,526,127	53,755	36,188	0	1,616,070
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	116,072,071	0	0	0	116,072,071
指定正味財産合計	116,072,071	0	0	0	116,072,071
(うち基本財産への充当額)	(116,072,071)	(0)	(0)	(0)	(116,072,071)
2. 一般正味財産	1,431,981	0	5,570,458	0	7,002,439
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(5,200,000)	(0)	(5,200,000)
正味財産合計	117,504,052	0	5,570,458	0	123,074,510
負債及び正味財産合計	119,030,179	53,755	5,606,646	0	124,690,580

正味財産増減計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,030,474	1,193,281	△ 162,807
基本財産受取利息	1,030,474	1,193,281	△ 162,807
受取会費	588,000	625,000	△ 37,000
利用会員受取会費	588,000	625,000	△ 37,000
事業収益	2,631,150	1,774,773	856,377
情報事業収入	28,800	0	28,800
受講料収入	477,400	788,600	△ 311,200
施設管理協力金等収入	1,182,250	731,050	451,200
県事業受託収益	701,000	255,123	445,877
市事業受託収益	234,000	0	234,000
支援・交流事業収入	7,700	0	7,700
受取補助金等	27,300,200	30,478,000	△ 3,177,800
受取県費補助金	27,297,000	30,330,000	△ 3,033,000
受取助成金	3,200	148,000	△ 144,800
受取寄付金	785,770	816,019	△ 30,249
事業寄付金	31,770	18,019	13,751
賛助会員受取会費	754,000	798,000	△ 44,000
雑収益	182	441	△ 259
受取利息	182	441	△ 259
経常収益計	32,335,776	34,887,514	△ 2,551,738
(2) 経常費用			
事業費	30,817,564	33,578,306	△ 2,760,742
役員報酬	200,000	280,000	△ 80,000
給料手当	17,114,683	18,186,167	△ 1,071,484
福利厚生費	2,826,505	2,965,195	△ 138,690
旅費交通費	405,380	1,252,036	△ 846,656
通信運搬費	882,906	732,845	150,061
消耗品費	1,314,583	626,423	688,160
印刷製本費	922,295	817,808	104,487
光熱水料費	1,007,215	1,219,210	△ 211,995
賃借料	2,149,879	2,175,308	△ 25,429
保守管理費	1,367,392	1,492,074	△ 124,682
保険料	77,903	114,125	△ 36,222
諸謝金	1,825,290	2,091,600	△ 266,310
手数料	149,691	214,035	△ 64,344
支払負担金	5,000	0	5,000
委託料	489,337	1,411,480	△ 922,143
修繕費	78,105	0	78,105
租税公課	400	0	400
雑損失	1,000	0	1,000
管理費	664,849	903,920	△ 239,071
給料手当	208,905	417,196	△ 208,291
福利厚生費	34,348	61,704	△ 27,356
会議費	3,277	2,385	892
旅費交通費	65,651	68,899	△ 3,248
通信運搬費	17,989	21,131	△ 3,142
消耗品費	18,520	13,277	5,243
印刷製本費	6,000	6,350	△ 350
光熱水料費	31,152	37,706	△ 6,554
賃借料	63,378	59,410	3,968
保守管理費	42,280	46,136	△ 3,856
租税公課	2,450	4,650	△ 2,200
手数料	433	426	7
支払負担金	53,500	52,500	1,000
支払報酬	110,000	110,000	0
委託料	1,703	0	1,703
保険料	3,970	2,150	1,820
修繕費	1,293	0	1,293
経常費用計	31,482,413	34,482,226	△ 2,999,813
	当年度	前年度	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	853,363	405,288	448,075
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	853,363	405,288	448,075
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	853,363	405,288	448,075
一般正味財産期首残高	6,149,076	5,743,788	405,288
一般正味財産期末残高	7,002,439	6,149,076	853,363
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	41,032	41,105	△ 73
基本財産受取利息	41,032	41,105	△ 73
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	41,032	41,105	△ 73
指定正味財産期首残高	116,031,039	115,989,934	41,105
指定正味財産期末残高	116,072,071	116,031,039	41,032
III 正味財産期末残高	123,074,510	122,180,115	894,395

令和２年度正味財産増減計算書内訳表

(単位：円)

科目	公益目的事業会計						収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	令和2年度 決算額合計
	公1 (情報事業)	公2（研修事業）		公3 (支援・交流事業)	共通	小計	他1 (施設貸与事業)			
		補助事業	受託事業							
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
（1）経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	206,193	206,193	0	824,281	0	1,030,474
基本財産受取利息	0	0	0	0	206,193	206,193	0	824,281	0	1,030,474
受取会費	93,408	0	0	38,032	163,560	295,000	0	293,000	0	588,000
利用会員受取会費	93,408	0	0	38,032	163,560	295,000	0	293,000	0	588,000
事業収益	28,800	276,255	935,000	8,300	200,545	1,448,900	1,182,250	0	0	2,631,150
情報事業収入	28,800	0	0	0	0	28,800	0	0	0	28,800
受講料収入	0	276,255	0	600	200,545	477,400	0	0	0	477,400
施設管理協力金等収入	0	0	0	0	0	0	1,182,250	0	0	1,182,250
県事業受託収益	0	0	701,000	0	0	701,000	0	0	0	701,000
市事業受託収益	0	0	234,000	0	0	234,000	0	0	0	234,000
支援・交流事業収入	0	0	0	7,700	0	7,700	0	0	0	7,700
受取補助金等	7,091,760	7,363,995	0	8,337,600	4,506,765	27,300,120	34	46	0	27,300,200
受取県費補助金	7,088,640	7,363,995	0	8,337,600	4,506,765	27,297,000	0	0	0	27,297,000
受取助成金	3,120	0	0	0	0	3,120	34	46	0	3,200
受取寄付金	119,852	0	0	79,106	210,812	409,770	0	376,000	0	785,770
事業寄付金		0	0	30,308	1,462	31,770	0	0	0	31,770
賛助会員受取会費	119,852	0	0	48,798	209,350	378,000	0	376,000		754,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	182	0	182
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	182	0	182
経常収益計	7,333,820	7,640,250	935,000	8,463,038	5,287,875	29,659,983	1,182,284	1,493,509	0	32,335,776
（2）経常費用										
事業費	7,333,820	7,640,250	935,000	8,463,038	5,300,417	29,672,525	1,145,039	0	0	30,817,564
役員報酬	0	90,000	20,000	60,000	30,000	200,000	0	0	0	200,000
給料手当	5,239,820	4,975,671	201,448	6,546,478	0	16,963,417	151,266	0	0	17,114,683
福利厚生費	858,246	819,609	45,000	1,078,819	0	2,801,674	24,831	0	0	2,826,505
旅費交通費	12,584	201,290	98,324	52,189	40,993	405,380	0	0	0	405,380
通信運搬費	157,290	208,629	54,240	110,209	337,753	868,121	14,785	0	0	882,906
消耗品費	0	276,501	69,763	126,098	781,334	1,253,696	60,887	0	0	1,314,583
印刷製本費	611,600	0	56,320	57,200	197,175	922,295	0	0	0	922,295
光熱水料費	0	0	0	0	924,146	924,146	83,069	0	0	1,007,215
賃借料	0	0	1,080	99,215	1,880,541	1,980,836	169,043	0	0	2,149,879
保守管理費	0	0	0	0	771,523	771,523	595,869	0	0	1,367,392
保険料	0	26,270	15,975	2,130	33,528	77,903	0	0	0	77,903
諸謝金	20,000	1,042,280	372,450	330,700	59,860	1,825,290	0	0	0	1,825,290
手数料	0	0	0	0	149,691	149,691	0	0	0	149,691
支払負担金	0	0	0	0	5,000	5,000	0	0	0	5,000
委託料	434,280	0	0	0	50,516	484,796	4,541	0	0	489,337
修繕費	0	0	0	0	38,357	38,357	39,748	0	0	78,105
租税公課	0	0	400	0	0	400	0	0	0	400
雑損失	0	0	0	0	0	0	1,000	0	0	1,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	664,849	0	664,849
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	208,905	0	208,905
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	34,348	0	34,348
会議費	0	0	0	0	0	0	0	3,277	0	3,277
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	65,651	0	65,651
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	17,989	0	17,989
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	18,520	0	18,520
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	6,000	0	6,000
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	31,152	0	31,152
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	63,378	0	63,378
保守管理費	0	0	0	0	0	0	0	42,280	0	42,280
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	2,450	0	2,450
手数料	0	0	0	0	0	0	0	433	0	433
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	53,500	0	53,500
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	110,000	0	110,000
委託料	0	0	0	0	0	0	0	1,703	0	1,703
保険料	0	0	0	0	0	0	0	3,970	0	3,970
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	1,293	0	1,293
経常費用計	7,333,820	7,640,250	935,000	8,463,038	5,300,417	29,672,525	1,145,039	664,849	0	31,482,413
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	△ 12,542	△ 12,542	37,245	828,660	0	853,363
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	△ 12,542	△ 12,542	37,245	828,660	0	853,363
2. 経常外増減の部										
（1）経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（2）経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	△ 12,542	△ 12,542	37,245	828,660	0	853,363
他会計振替額					12,542	12,542	△ 37,245	24,703	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	853,363	0	853,363
一般正味財産期首残高						1,431,981	0	4,717,095		6,149,076
一般正味財産期末残高						1,431,981	0	5,570,458		7,002,439
II 指定正味財産増減の部										
基本財産運用益						41,032	0	0		41,032
基本財産受取利息						41,032	0	0		41,032
一般正味財産への振替額						0				0
当期指定正味財産増減額						41,032	0	0		41,032
指定正味財産期首残高						116,031,039	0	0		116,031,039
指定正味財産期末残高						116,072,071	0	0		116,072,071
III 正味財産期末残高						117,504,052	0	5,570,458	0	123,074,510

財産目録

(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金 普通預金	第四北越銀行 ゆうちょ銀行	運転資金として	2,191,508
			同上	1,814,313
				377,195
				990,752
	未収金 前払金		令和２年度保育ルーム等 保険料ほか	166,249
流動資産合計				3,348,509
(固定資産) 基本財産	投資有価証券 国債第60回	みずほ証券	運用益を公益目的事業及び 管理費の財源として使用	114,976,142
				49,930,496
	新潟県公債 平成23年度	第四北越銀行	同上	2,839,977
	新潟県公債 平成24年度	第四北越銀行	同上	7,299,160
	大阪府公債 第396回	野村證券	同上	7,006,621
	第99回共同発行 市場公募地方債	第四北越銀行	同上	14,899,888
	第162回共同発行 市場公募地方債	第四北越銀行	同上	23,000,000
	第210回共同発行 市場公募地方債	第四北越銀行	同上	10,000,000
	定期預金	第四北越銀行 3	運用益を公益目的事業及び 管理費の財源として使用	1,095,929
	特定資産 自主事業積立資産	第四北越銀行 新潟県庁支店	自主事業の資産として管理	5,200,000
	その他固定資産 電話加入権			70,000
	固定資産合計			
資産合計				124,690,580
(流動負債)	未払金		3月分社会保険料事業所 負担分等	906,153
	前受会費		令和３年度利用会費	118,000
			令和３年度賛助会費	299,000
	預り金		源泉所得税等	292,917
流動負債合計				1,616,070
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				1,616,070
正味財産				123,074,510

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法について

有形固定資産……定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	0	0	0
投資有価証券	104,935,110	10,041,032	0	114,976,142
定期預金	11,095,929	0	10,000,000	1,095,929
小 計	116,031,039	10,041,032	10,000,000	116,072,071
特定資産				
自主事業積立資産	4,600,000	600,000	0	5,200,000
小 計	4,600,000	600,000	0	5,200,000
合 計	120,631,039	10,641,032	10,000,000	121,272,071

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対する額）
基本財産				
投資有価証券	114,976,142	(114,976,142)	(0)	(0)
定期預金	1,095,929	(1,095,929)	(0)	(0)
小 計	116,072,071	(116,072,071)	(0)	(0)
特定資産				
自主事業積立資産	5,200,000	(0)	(5,200,000)	(0)
小 計	5,200,000	(0)	(5,200,000)	(0)
合 計	121,272,071	(116,072,071)	(5,200,000)	(0)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,740,005	2,740,005	0
合 計	2,740,005	2,740,005	0

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債			
第60回利付国債	49,930,496	51,315,000	1,384,504
新潟県公債			
平成23年度第1回	2,839,977	2,859,312	19,335
平成24年度第1回	7,299,160	7,396,360	97,200
大阪府公債			
第396回	7,006,621	7,157,500	150,879
共同発行地方債			
第99回	14,899,888	14,940,230	40,342
第162回	23,000,000	23,101,200	101,200
第210回	10,000,000	10,006,000	6,000
合 計	114,976,142	116,775,602	1,799,460

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
事業費補助金	新潟県	0	27,297,000	29,297,000	0	
助成金						
定期健康診断受診料補助金	新潟市勤労者福祉サービスセンター	0	3,200	3,200	0	
合 計		0	27,300,200	29,300,200	0	

(写)

監 査 報 告 書

公益財団法人新潟県女性財団

理事長 阿 部 愛 子 様

令和3年5月11日

公益財団法人新潟県女性財団

監 事 佐 藤 忠 雄 ⑩

監 事 外 石 榮 子 ⑩

私は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表の正確性を検討いたしました。
- (2) 業務監査について、常務理事及び事務局職員から報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、法人の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告は、法人の事業活動等の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。